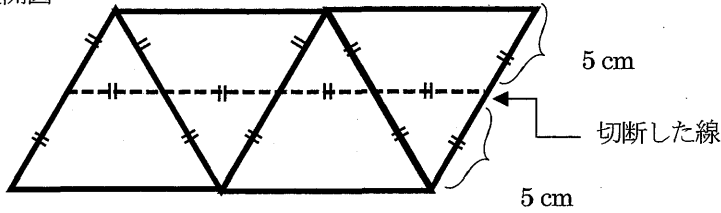
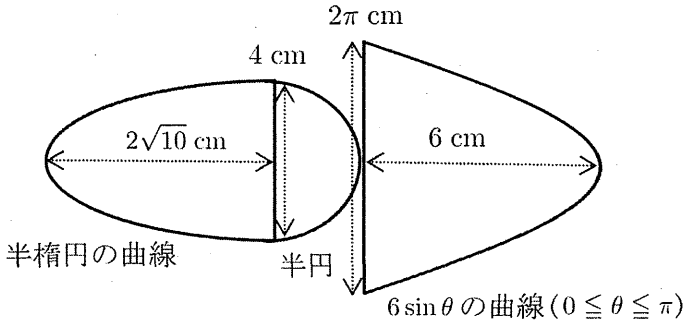


平成 31 年度入試（平成 30 年度実施）の情報開示
出題意図について

入試の区分	一般入試（後期日程）
学部学科等	工学部 工学科生命工学コース
教科・科目名	その他／ 総合問題
正解・解答例 又は出題 （面接）意図	<p>（出題意図） 生命工学コースのカリキュラムを修得するために必要な基礎学力，課題の本質を理解し論理的に思考する能力，自分の考えを的確に表現する能力を試問した。</p> <p>（解答例） 別紙のとおり。</p>
備 考	

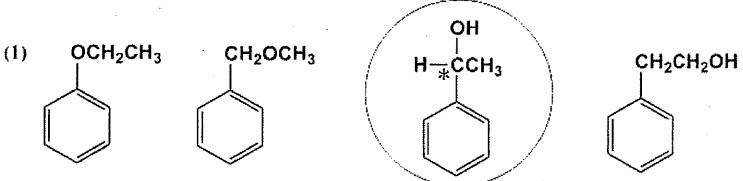
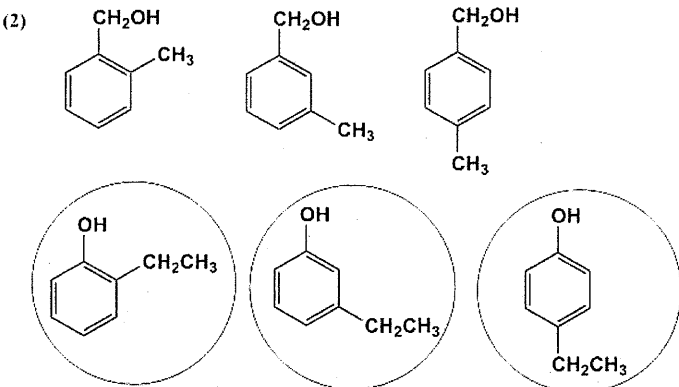
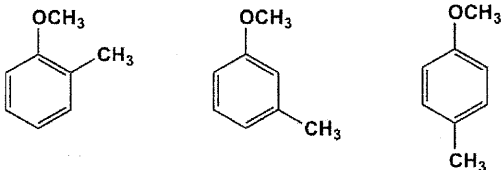
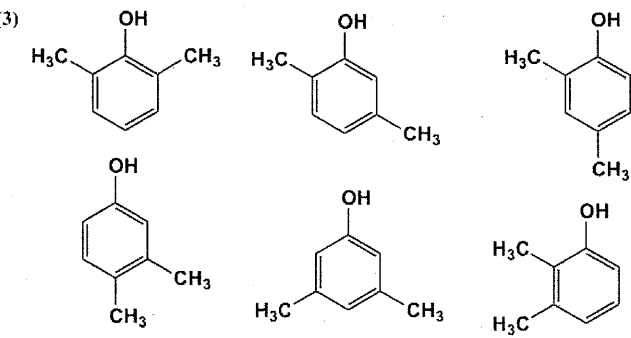
平成 31 年度入試（平成 30 年度実施）の情報開示
出題意図について

入試の区分	一般入試（後期日程）
学部学科等	工学部 工学科生命工学コース
教科・科目名	その他 / 総合問題
<p>正解・解答例 又は出題 (面接)意図</p>	<p>1 (解答例)</p> <p>(1)</p> <p>(a) 展開図</p>  <p>(b) 25 cm^2</p> <p>(2)</p> <p>(a) 6 cm^2</p> <p>(b) 16 cm^3</p> <p>(c) 展開図</p> 
備 考	

平成 31 年度入試（平成 30 年度実施）の情報開示
出題意図について

入試の区分	一般入試（後期日程）
学部学科等	工学部 工学科生命工学コース
教科・科目名	その他／ 総合問題
<p>正解・解答例 又は出題 （面接）意図</p>	<p>② （解答例）</p> <p>(1) 1.48×10^4 年 または, 14,810 年 (有効数字 3 桁)</p> <p>(2) 0.158 MeV</p> <p>(3) γ 線 > β 線 > α 線</p> <p>(4) 電離作用と物質透過能力は相反の関係で, 電離作用が小さいほど物質透過能力は大きい。</p> <p>(5)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 理由: 鉛は原子番号が大きく比重が大きく電子の密度が高い金属であるから。また, 安価で入手しやすいため。 ● 問題点: 鉛・鉛の化合物は毒性を持つから。
備 考	

平成 31 年度入試（平成 30 年度実施）の情報開示
出題意図について

入試の区分	一般入試（後期日程）
学部学科等	工学部 工学科生命工学コース
教科・科目名	その他 / 総合問題
<p>正解・解答例 又は出題 (面接)意図</p>	<p>3 (解答例)</p> <p>(1) </p> <p>(2) </p> <p></p> <p>(3) </p>
備 考	

平成 31 年度入試（平成 30 年度実施）の情報開示
出題意図について

入試の区分	一般入試（後期日程）
学部学科等	工学部 工学科生命工学コース
教科・科目名	その他／ 総合問題
正解・解答例 又は出題 （面接）意図	<p>④ （解答例）</p> <p>(1) ア：拡散, イ：半透膜, ウ：浸透圧</p> <p>(2) (a) 625 Pa (b) 8.0×10^4</p> <p>(3) 0.22 mol/L</p> <p>(4) 解答例</p> <ul style="list-style-type: none"> ● Na^+ : 浸透圧を一定に保つ作用, 筋収縮, 神経の伝達など ● Ca^{2+} : 筋収縮, 骨形成など
備 考	